

平成21年度一般会計当初予算説明資料

9款 警察費

1項 警察管理費

会計課 (内線: 8502)

2目 警察本部費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
安全安心対策事業	79,975	79,806	169			<諸収入> 418	79,557	
トータルコスト	113,115千円 (前年度 111,425千円)							
従事する職員数	正職員: 4.00人、非常勤職員: 37.00人							
主な業務内容	連絡調整、非常勤職員による地理案内等警察官の業務補完、非常勤職員による少年健全育成と安全確保の活動							

事業内容の説明

○交番相談員の配置 32名 所要額69,206千円

1 事業概要

「交番勤務員の不在時間解消」と「パトロールの強化」という住民の要望に応えるために県下全16交番に2名ずつ交番相談員(非常勤職員)を設置し、交番を訪れる住民の要望に応えとともに、交番機能の強化を図る。

2 事業計画等

交番相談員は、勤務時間中は交番に常駐し、地理案内、各種届の受理等交番勤務の警察官の業務を補完する。

所属別配置状況

区 分	鳥取署	倉吉署	米子署	境港署	計
交 番 数	6交番	3交番	6交番	1交番	16交番
相談員数	12名	6名	12名	2名	32名

○スクールサポーターの配置 5名 所要額10,769千円

1 事業概要

学校等における児童・生徒の安全確保や非行・犯罪被害防止教室の支援、少年の非行防止・立ち直り支援等を行うため、スクールサポーター(非常勤職員)を鳥取、米子警察署に各2名、倉吉警察署に1名を引き続き配置し、少年の健全育成や安全確保対策等の充実を図る。

2 事業計画等

(1) スクールサポーターの任務

区 分	主 な 任 務
学校等における児童等の安全確保対策	○ 不審者の侵入を防止するための学校施設や対応要領等の点検 ○ 教職員等と連携した学校内、通学路等における合同パトロール
非行・犯罪被害防止教育の支援等	○ 学校等において行う非行・犯罪被害防止教室や薬物乱用防止教室の指導及び支援 ○ 学校への不審者侵入時の防犯訓練の指導及び助言
少年の非行防止・立ち直り支援等	○ 学校への訪問活動による非行、いじめ及び校内暴力事案等に対する指導、助言 ○ 教職員等と連携した街頭補導活動 ○ 少年のたまり場への管理者対策、有害環境浄化活動
地域安全情報等の把握と提供	○ 警察が行う学校、PTA及び地域住民等との地域安全情報の共有化のためのネットワーク構築の支援 ○ 学校周辺における不審者情報等の把握と提供 ○ 非行等に関する情報の把握と学校、警察への提供

(2) スクールサポーターの活動方法

- 5名がそれぞれのブロック(東・中・西部)内で活動を行う。
- 定期的及び学校の要請により学校を訪問して支援等を行う。

(3) スクールサポーター配置による効果

- 警察官との連携・協働により、非行防止や安全確保対策の効果的推進を図る。
- 警察と学校の情報交換の推進により、非行防止対策等にきめ細かな対応が可能となる。